

2022年度 社会福祉法人恵の実 事業報告書

1、理念

一人ひとりの意欲を大切に、たくましく、かしこく、優しく育つことを願いながら、発達に弱さを持つ子どもも含め、0歳児から学童、大人まで共に育ち合う共同の子育てを目指します。

2、2022年度の目標

法人設立から11年が経過し、昨年度の課題を引き継ぎつつ、世代交代を見通し、また今後の新事業に向けての準備をしながら法人運営全体を見直す。

3. 理事会、評議員会開催状況

(1) 理事会

開催日	審議内容	審議結果
第1回 理事会 令和4年6月6日(月)	第1号議案 令和3年度 事業報告の件 第2号議案 令和3年度 決算報告の件 第3号議案 土地購入の件 第4号議案 保育所施設・設備整備積立金積立の件 第5号議案 令和4年度第1次補正予算の件 第6号議案 定時評議委員会開催の件 ・監事監査報告 ・理事長専決事項の報告 ・赤い羽根共同募金交付決定の報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認
第2回 理事会 令和4年11月14日 (月)	第1号議案 就業規則改訂の件 第2号議案 経理規程改訂の件 第3号議案 令和4年度第2次補正予算の件 第4号議案 定款変更の件 第5号議案 評議員会開催の件 第6号議案 保育園給食室前デッキ改修の件 第7号議案 修繕積立金取崩しの件 ・理事長、業務執行理事の報告 ・令和4年度 上半期決算報告 ・赤い羽根共同募金移設整備助成による非常用発電設備設置(保育園)の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第3回 理事会 令和5年3月20日(月)	第1号議案 第三次補正予算案の件 第2号議案 社会福祉法人恵の実 倫理綱領・職員行動指針制定の件 第3号議案 就業規則改訂の件	承認 承認 承認

	第4号議案 衛生委員会規程制定の件 第5号議案 見舞金規程制定の件 第6号議案 職員駐車場管理規程制定の件 第7号議案 2023～2027年中期事業計画書案の件 第8号議案 令和5（2023）年度事業計画案の件 第9号議案 令和5（2023）年度当初予算案の件 第10号議案 恵の実保育園運営規程改訂の件 第11号議案 恵の実「ホップくん」運営規程改訂の件 第12号議案 恵の実「ステップくん」運営規程改訂の件 第13号議案 相談支援事業所「恵の実」運営規程改訂の件 ・行政監査報告（愛知県健康福祉部） ・理事長・業務執行理事の報告	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
--	---	--

(2) 評議員会

開催日	審議内容	審議結果
第1回 定時評議員会 令和4年6月24日(金)	第1号議案 令和3年度 決算報告の件 第2号議案 定款変更の件 ・令和3年度 事業報告の件 ・監事監査報告	承認 承認
第2回 臨時評議員会 （書面決議） 令和4年12月5日(月)	第1号議案 定款変更の件	承認

4、実施事項

(1) 倫理綱領・職員行動指針の制定

- ・社会福祉法人恵の実 倫理綱領・職員行動指針を制定し、職員会議にて職員に周知した。

(2) 衛生委員会規程の制定

- ・中期計画に向け職員数の増加が見込まれることより、衛生委員会規程を定めた。

(3) 中期事業計画の策定

- ・恵の実の理念実現に向けて、2023年から2027年にかけての構想をまとめた。
- ・今後5年間の法人経営の方向性を定め、明文化することができた。

(4) 働きやすい職場の実現

- ・2022年度より義務化されたパワーハラスメント防止措置に伴い、ハラスメントの防止に関する規程を就業規則に追加した。
- ・休暇休業規程を改訂し、時間単位年休制度を導入した。
- ・基準内・基準外賃金の定め、欠勤控除の計算方法、日割り計算の方法を明確にした。

- ・最低賃金の改訂に対応し、キャリアパス表、時給表の金額を変更した。
- ・その他、子どもが新型コロナ感染症、またはその疑いによって、学校や保育所を休む際に生じた有給休暇は、職員の雇用形態に関わらず、小学校休業等対応助成金を利用して、特別有給休暇として対応するようになった。

(6) 次世代の育成

世代交代5年計画の4年目である。

新入職員を確保するために、以下のことをおこなってきた。

- ・各大学の実習懇談会に参加するなどして実習生を積極的に受け入れた。
- ・早期からの求人募集と共に、入園希望の保護者の中からもスキルをもった方に職員の募集について伝え、確保することができた。
- ・今後の世代交代に向け、職員の希望を聞き、特質を活かしながら、計画的に体制作りを進めてきた。この体制計画を副主任、リーダー等の中堅層とも共有し、中期計画とも併せつつ、各々の今後の目標につなげていってもらっている。

(7) 防災・安全管理

南海トラフ地震対策として、以下のことを実施してきた。

① 設備・備品の計画的整備

- ・非常時に使う必需品を購入した（非常食、カセットコンロ等）。
- ・保育園にて、赤い羽根共同募金の補助で非常用発電システムを購入した。

② 安全管理委員会による安全対策の検討・整備

- ・新年度に向けて、各設備（電源、水、ネットワーク等）の位置・復旧方法の確認と周知、法人全体の災害対応体系図の再整備をした。

(8) 土地問題

令和3年に分筆して購入した土地の残りを令和4年度に購入し、登記完了・基本財産に追加した。恵の実保育園の土地の約半分が自己所有となり、法人の安定運営のため大きな前進となった。

(9) 施設の整備

経年劣化による大規模・小規模な修繕が増えている。安全な保育環境の整備と防災・安全対策を行う必要があり、優先度を決め取り組んできた。

① 修繕

- ・保育園給食室前デッキテラスの補修
- ・ステップくん 地盤陥没修繕
- ・給食室の器具等の補修、買い替え

② 園庭、柿畑、基地の環境整備

- ・園庭および周辺の土地の定期的な草取りと水路の清掃をしてきた。
- ・園庭の土山を年長世帯のお父さんを中心に整備していただき、また卒園記念品として滑り台を設置していただいた。

(10) 利用者が意見を出しやすい環境作り

利用者や保護者の意見や苦情を保育の改善や問題の解決に活かすようにしている。
第三者評価における改善事項も踏まえ、下記のとおり実施している。

- ① 定期的な保護者・利用者アンケートの実施
- ② 意見箱の設置
- ③ 保護者からの意見や苦情およびその改善策の周知

5、事故報告

発生月	事故内容	再発防止策
11月	保育園職員が、児童とリズム運動をしている際、突然左足に激痛が走った。整形外科を受診したところ、左腓腹筋部分断裂と診断され、令和4年11月25日から令和5年1月3日まで業務不能となった。労災認定を受けた。	リズム運動の前には準備運動やストレッチを行うよう職員に周知した。

6、地域との連携

正願寺の作品展にて子どもたちの絵や作品を展示させていただき、地域の方に見ていただくことができた。また法人便りの外部発送（他の福祉団体への送付等）、ホームページ、インスタグラムによる活動紹介などに取り組んだ。

7、分析

世代交代の期間として事務職員を複数名配置したことにより、経営的には厳しいところもあったが、特に問題が起きることなくスムーズに交代ができたことは大変良かった。

8、次年度の課題

- ・令和元年に受審した第三者評価を再度受審するため、準備を進める。
- ・職員数が増えたことから駐車場不足の問題に対処していく。
- ・中期計画を見越して、現在賃貸契約を結んでいる恵の実「ステップくん」の横の土地を購入し、恵の実「ステップくん」の運動場として使用できるようにする。
- ・産業医の委託ができるようにする。
- ・防災研修の実施および日本赤十字の安全講習（救急法、幼児安全法）の受講をすすめる。
- ・恵の実「ステップくん」の災害対策として非常用発電設備を購入する。
- ・重傷者を想定した救急訓練を実施する。
- ・災害時対策用品の整備をする（通信機器、毛布、担架等）。
- ・中期計画にある新事業立ち上げを見越した人事配置・人材育成を進める。
- ・近隣の福祉施設や正願寺との交流を図る。